

こころにスマイル 未来創造パーク
ジャイアントパンダの赤ちゃん NEWS
 — 9月2日(日) 19日齢 —



9月2日撮影



9月2日撮影

アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）で、2018年8月14日（火）に誕生したジャイアントパンダの赤ちゃん（メス）が、19日齢を迎えました。

アドベンチャーワールドで最も小さく生まれた赤ちゃんとも母親「良浜（らうひん）」をスタッフが24時間体制で注意深く見守っています。体の毛が伸び始め、生まれたときはピンク色だった容姿から白い部分がはっきりとし始めました。

【9月2日(日) 本日の赤ちゃん情報 19日齢】

■体重 347.4g 昨日から25.6g増加しました。(昨日321.8g)

9月1日の授乳量と回数

■授乳量 79.0ml/日

■授乳回数 3回/日

※授乳量、回数は9月1日午前0時～9月2日午前0時までの24時間計測量

【赤ちゃんの目が開くのはいつから?】

現在目は閉じていますが、ぎゅっと目をつむったりなど動かす様子が見られています。

ジャイアントパンダの赤ちゃんは、成長とともに生後1か月～2か月で目が開き始め、生後3か月ほどで見えるようになります。



19日齢を迎えた赤ちゃん



生後約1か月の「結浜（ゆいひん）」

【出生時の情報】

- 誕生日時：2018年8月14日（火） 午後10時32分
- 性別：メス
- 体重：75.0g
- 全長：15.5cm

公開日につきましては、親子の様子を見ながら決定し、ご案内いたします。

【繁殖実績】 これまでに15頭の繁殖に成功。今回16頭目となる赤ちゃん誕生。

2000年9月6日にアドベンチャーワールドで初めてとなる赤ちゃん「良浜(らうひん)」が誕生しました。以降、今回の赤ちゃんを含め合計16頭の繁殖に成功しました。アドベンチャーワールドで生まれ育った11頭が中国へと旅立ち、そのうち4頭が繁殖しこれまでに12頭の子供たちが育っています。(2017年11月現在)

Happy Panda Family
パンダファミリーの家系図



【繁殖研究】 世界で初めてブリーディングローン制度でジャイアントパンダの繁殖研究を開始

現在、野生のジャイアントパンダは、約1,800頭といわれ、その保護と個体数を増加させるため飼育下での繁殖研究が重要とされています。アドベンチャーワールドでは、1994年より、中国成都ジャイアントパンダ繁育研究基地の日本支部として、世界で初めてブリーディングローン制度でジャイアントパンダ自然繁殖のための日中共同研究をスタート。2000年、「梅梅(めいめい)」を迎えて、ジャイアントパンダをはじめ、関わるすべての人々のしあわせを願う「しあわせ計画」を始動しました。